

## 「食育月間」の取組実績

課・事務所・市町名	明石市立 松が丘保育所
取組の名称	3, 4, 5歳児夏野菜の栽培、収穫の実施
取組内容	<p>食育の年間計画では、          3歳児はいろいろな種類の食べ物や料理を味わう。          4歳児は夏野菜の栽培収穫・食事を通して、命の大切さに気づく。          5歳は身近な自然に関わったり、世話をしたりする中で、料理との関係を考え、食に対する感覚を豊かにする。となっています。</p> <p>この時期はそれぞれのねらいを持って、夏野菜の栽培に取り組んでいます。          苗を植える時期に合わせて、夏野菜にはどんなものがあるのか、図鑑で調べたり、周りの大人に聞いたりして、育てたい夏野菜を各クラスで決めました。</p> <p>3歳児はトマト、オクラ。          4歳児は、きゅうり、パプリカ。          5歳児 トマト、ピーマン、きゅうり、とうもろこし、かぼちゃ、ナス</p> <p>それらをプランターや畑に植え、立札を作り、毎日水やりをして収穫を楽しみにお世話をしています。楽しそうに世話をする3, 4, 5歳児の姿を見て、1歳児2歳児も、実った野菜に気づいたり、花が咲いているのを見ついたりして喜ぶ姿が見られるようになりました。</p> <p>夏野菜以外で、前年度から育てている苺、じゃがいも、玉ねぎは、5月に収穫し、それに加え、6月中旬ごろから、きゅうり、ナス、オクラなどが収穫できるようになると、調理室に持って行き、給食の一部に使ってもらいました。</p> <p>自分たちで育てた野菜が入っていると分かると、いつもの給食がより一層おいしく感じるようで、喜んで食べる姿が多く見られました。収穫した野菜を食べることを楽しみに、水やりも丁寧にするようになり、花や実が大きくなっている様子をよく観察し、話すようになりました。</p> <p>5歳児は、収穫した実を数え、○印を紙に記録していくことで、数にも興味が広がり、また夏野菜の生長の様子を写した写真に、「ちょうちょみたいなはっぱ2まい」「はっぱをさわるときゅっきゅなる。」「はっぱがびーまんのにおい」「はっぱのおもてがざらざら、うらがざらざら、くきがとげとげ、はっぱのおおきさがてのひらぐらい」などと文字で言葉を添え観察記録も書くようになりました。</p> <p>春から取り組んでいる竹馬に全員乗ることが出来たら、「竹馬に乗れたよパーティー」(ホットプレートで収穫した野菜を焼いて食べる)をしようということになり、それを楽しみに、竹馬の乗り方をお互い教え合う姿や、励まし合う姿が見られました。そして念願かない、パーティーでは、じゃがいもやナス、ピーマンを洗い、種を取り、ホットプレート焼いた野菜を食べ、「おいしい。」「ほくほくしてる。」「全部美味しい。」と、夢中で食べていました。「次は、どうやって食べる？」と、料理への興味も広がって来たようです。美味しく食べることから、子どもたちの様々な感覚や、興味、意欲の育ちを感じることができました。</p>